

忠魂碑で平和を祈念

わだい④

8月15日、「戦没者を追悼し平和を祈念する日」として、猿羽根山の忠魂碑前で追悼式が行われました。遺族会の解散に伴い、昨年度から新たな形での追悼式となり、当日は森町長をはじめ八鍬町議会議長、菅原副町長、伊藤教育長が参加。先の大戦で亡くなられた方々に対して黙祷や献花、追悼の言葉により哀悼の誠を捧げるとともに、世界の平和を願いました。



シルバー人材センター 地域貢献活動

わだい⑤

8月16日、(公社)新庄最上地域シルバー人材センター阿部孝行副理事長および八鍬力也班長を中心とした、舟形班の10名のみなさんから、地域貢献活動の一環として舟形町老人いこいの家清流荘の草刈りを行なっていただきました。このボランティア活動は、毎年行なっていただいています。暑い中でのボランティア活動、本当にありがとうございました。



各地で夜空に花火が咲く

わだい⑥

8月に入り、富長地区、堀内地区、沖の原町内会、一の関町内会で花火が打ち上げられました。この花火は、連合町内会や町内会、地区の有志の方などが主催し打ち上げたものです。

昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響により祭りや行事なども自粛となり、今までとは違う夏となっています。そんな中、打ち上げられた花火は例年以上にきれいに咲き、観覧者を魅了していました。



コロナ収束を願うお焚き上げ

わだい①

8月4日、舟形町西ノ前遺跡公園女神の郷にてコロナ収束を願うお焚き上げが開催されました。高校生ボランティア「ふなっ子」が主体となり、町内の方から募集したコロナ早期収束の願いを書いた用紙を、古来の縄文文化の風習にならって女神の火をおこし、祈りを捧げ、お焚き上げを行いました。

この火は各市町村から採火された火とともに、県内でひとつに集められ、東京2020パラリンピックの開催都市へと集められ聖火となります。



園児たちがじゃがいも収穫

わだい②

8月4日、舟形ほほえみ保育園で年長児30名によるじゃがいもの収穫が行われました。子どもたちは、大きく育ったじゃがいもを一つひとつ丁寧に土の中から掘り出していました。

収穫したじゃがいもは、今後子どもたち自らが皮むきをして、給食のカレーの具材となる予定です。

自分で植えて、収穫した大地の恵みをおいしくいただける日が待ち遠しいですね。



夏の思い出づくりに

わだい③

8月8日、山形県B&G海洋センター連絡協議会の主催で、マリンスポーツ&クリーンフェスティバルが行われました。この事業は、親子の交流や夏休みの思い出づくりを目的としています。

この日は、舟形町、大蔵村、酒田市平田から40名の親子が集まり、酒田市平田ヨット・カヌー場でカヌーの体験や清掃活動を楽しみました。今年は少人数での活動でしたが、子どもたちには最高の1日となったようです。



<お詫びと訂正>

広報ふながた7月号No.749に誤りがありました。訂正してお詫びいたします。

10ページ

誤) 山崎 和夫さん (内山) 県警察本部長表彰

↓

正) 山崎 和男さん (内山) 県警察本部長表彰

8/4 わくわく縄文講座 舟形町と縄文を学ぶ



▶舟形町と縄文とのつながりを学び、「縄文の女神」のペーパークラフトを作りました。

8/4 舟形町交通安全団体 旗波作戦



▶夏の安全県民運動にあわせて、交通事故防止を呼びかけました。

8/1 長沢子ども遊々塾 自然を楽しむ



▶長沢地区の子どもたちが、ゴムボートや河童遊びで舟形の夏を楽しみました。

7/28 舟形小学校で夕涼み読書会 親子で読書を楽しむ



▶親子81名が読み聞かせや、図書室を活用して本に親しみました。

7/27 介護タクシーもがみ 社会奉仕(車いす寄付)



▶パンクの心配がないアルミ製車いすを寄付していただきました。